

社会福祉学部：高等学校教諭一種免許状

教科（福祉）に関する科目（最低所要単位数：20 単位）

(注) ◎必修科目 ○選択科目

免許法令による科目群	免許法令による単位数	本学開講科目による履修基準				必要単位数	必要単位数
		科目	単位	履修基準	取得年次		
社会福祉学（職業指導を含む）	1 以上	現代社会と福祉Ⅰ	2	◎	2～	最低修得単位 20 単位（必修を含む）ただし、本学では 51 単位	教科または教職に関する科目から 16 単位
		現代社会と福祉Ⅱ	2	◎	2～		
		福祉行政と福祉計画	2	◎	3～		
		社会保障Ⅰ	2	◎	3～		
		社会保障Ⅱ	2	◎	3～		
高齢者福祉、児童福祉及び障害者福祉	1 以上	低所得者に対する支援と生活保護制度	2	○	2～		
		高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	2	◎	2～		
		児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	2	◎	2～		
社会福祉援助技術	1 以上	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	2	◎	2～		
		相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2	◎	1～		
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2	◎	1～		
		相談援助の理論と方法Ⅰ	2	◎	2～		
		相談援助の理論と方法Ⅱ	2	◎	2～		
		相談援助の理論と方法Ⅲ	2	◎	3～		
		相談援助の理論と方法Ⅳ	2	◎	3～		
介護理論及び介護技術	1 以上	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2	◎	2～		
		社会調査の基礎	2	◎	1～		
社会福祉総合実習（社会福祉援助及び社会福祉施設等における介護実習を含む）	1 以上	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	2	◎	2～		
		生活支援技術Ⅰ	2	◎	2～		
		相談援助演習Ⅰ	1	◎	2～		
		相談援助演習Ⅱ	1	◎	3～		
		相談援助演習Ⅲ	1	◎	3～		
		相談援助演習Ⅳ	1	◎	3～		
		相談援助実習指導Ⅰ	1	◎	2～		
		相談援助実習指導Ⅱ	1	◎	3～		
		相談援助実習指導Ⅲ	1	◎	3～		
		相談援助実習指導Ⅳ	1	○	4		
人体構造及び日常生活行動に関する理解	1 以上	人体構造及び日常生活行動に関する理解	2	◎	2～		
加齢及び障害に関する理解	1 以上	加齢及び障害に関する理解	2	◎	2～		

教職に関する科目（最低所要単位数：23 単位）

(注) ◎必修科目 ○選択科目

免許法令による科目群	免許法令による単位数	本学開講科目による履修基準				必要単位数	必要単位数
		科目	単位	履修基準	取得年次		
教職の意義に関する科目	2	教職概論☆	2	◎	1～2	最低修得単位 23 単位（必修を含む）ただし、本学では 29 単位	教科または教職に関する科目から 16 単位
教育の基礎理論に関する科目	6	教育学	2	○	1～		
		教育学概論☆	2	◎	2～		
		教育心理学	2	◎	1～		
		教育制度・経営☆	2	◎	2～		
教育課程及び指導法に関する科目	6	教職課程論☆	2	◎	2～		
		福祉科教育法Ⅰ☆	2	◎	2～		
		福祉科教育法Ⅱ☆	2	◎	2～		
		特別活動の研究☆	2	◎	2～		
生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目	4	教育方法論☆	2	◎	2～		
		生徒指導論☆	2	◎	2～		
		進路指導論☆	2	◎	2～		
教育実習	3	教育相談の理論と方法☆	2	◎	3～		
		教育実習指導☆	1	◎	3		
教育実践演習	2	教育実習 2☆	2	◎	4		
		教職実践演習☆	2	◎	4		

☆は卒業単位として算入されない科目